

事業所名

FreeSpaceソルド(児童発達支援)

支援プログラム

作成日

R6 年

10 月

1 日

法人（事業所）理念		地域社会と共鳴する社会資源になる 私たちは地域社会と共鳴する企業を目指し、社会資源となる活動と事業がシンクロナイズする姿を追い求めていきます。私たちは、地域生活者の声を聴くことによって「発見」できます。「発見」の共有が地域社会の資源となります。「地域社会と共鳴する」ことは「経営理念」の原点です。私たちはすべては「発見」からはじまると考えます。					
支援方針		高校を中退した利用者一人ひとりを大切に、健やかな成長に向けて専門性を生かした総合的な支援を提供すると共に、利用者及びその利用者に係る保護者等の意向、適性、障害の特性その他の事情を踏まえて個別支援計画を作成しています。これに基づき利用者に対して障害福祉サービス提供すると共に、その効果について継続的な評価を実施その他の措置を講ずることにより、利用者に対して適切かつ効果的に障害福祉サービスの提供を行います。					
サービス提供時間		9 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・心身の状態の把握、生活リズムの構築、基本的な生活スキルの獲得などを目指しています。 気分の把握／食事の自己管理／衣服の調整など					
	運動・感覚	・粗大運動や微細運動を経験できるような活動を取り入れています。体をコントロールする力が自律性を養い、感情のコントロールにも役立っていきます。 ・感覚過敏がある場合には、落ち着いて過ごせる環境設定に配慮しています。 ストレッチ／卓球／手作業など					
	認知・行動	・認知の偏りの予防と適切な行動への対応力の向上を目指して活動します。 ・余暇の時間の過ごし方のパリエーションが増えていくよう、一緒に考えています。 SST／虹色ワーク／塗り絵など					
	言語コミュニケーション	・本人の伝えたいことや思いが表出されるよう、必要に応じて文字、カード、機器等のコミュニケーション手段を適切に選択・活用し、意思の伝達が円滑にできるよう支援しています。 文字、カード、機器等を使用したコミュニケーション／アートセラピー／トークセッションなど					
	人間関係社会性	・他者との関係や感情コントロール向上を図るための集団活動を行います。活動を通して、自己理解や行動の調整ができるようになることを目指しています。 ・社会生活での適応力を高めていくための活動をします。 カードゲーム／ボードゲーム／ボランティア活動／他己紹介／交流ワーク／青空セラピー／買い物プログラムなど					
家族支援		・各種勉強会、保護者交流会、事業所見学会の開催 ・家庭や学校での課題の聞きとりと必要な助言を行なう相談会の開催 ・家庭訪問			移行支援		・公共交通機関の使い方の支援などの自立へ向けたサポート ・事業所、学校の見学など進路選択に向けて情報提供 ・移行先との援助方針や支援内容等の共有、支援方法の伝達
地域支援・地域連携		・医療機関、児童相談所等の専門機関との連携 ・教育機関の関係者等との連携 ・個別のケース検討のための会議への出席 ・地域でのボランティア活動			職員の質の向上		・事業所内研修の実施(年4回) ・外部研修、オンライン研修への参加
主な行事等		・買い物やお花見などの外出プログラム、季節ごとの催し(七夕、夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマス会など)					